

富山県をよくする会 会長の「式辞」

本日ここに、「第72回富山県をよくする会表彰式」を開催いたしましたところ、受賞されました中学生の皆さん、そして、ご参列の保護者並びに学校関係者の皆様方に、心よりお祝いを申し上げます。誠にありがとうございます。

また、富山県教育委員会 小中学校課 教育参事・課長 水戸英之様をはじめ、来賓の皆様には、ご多用にもかかわらずご臨席を賜り、心よりお礼を申し上げます。

さて、この「富山県をよくする会表彰」は、昭和26年に「善行中学生表彰」として始まって以来、今年度で72回を数えます。

この表彰は、学校だけでなく、家庭や地域でも役立ちたいという思いで、粘り強く、誠意をもって実践している中学生の活動をたたえるとともに、親切や善行の輪が社会の中に広がることを期待するものです。

ただ今は、その願いをこめて郡市中学校長会並びに特別支援学校長会からご推薦をいただいた、個人19名と19の団体を表彰いたしました。今回の表彰によって、個人の受賞者総数は1,175名となりました。また、平成13年度に始まりました団体表彰の総数は、409団体となっており、皆さんの活動が、学校や地域の発展に大きく寄与していることは、誠に頼もしい限りです。

この表彰が、永年にわたり継続できますのも、ひとえに、来賓の方々をはじめ、多くの皆様方の温かいご支援のお陰であり、ここに改めて、心より感謝申し上げます。

表彰を受けられた皆さんには、中学校を卒業されても、これまでの活動をさらに広げられ、富山県、そして日本の明るい未来につなげていただきますよう、大きな期待を込めてお願いいたします。

結びに、本日ご臨席をいただきました来賓の皆様方には、ますますのご活躍をご祈念いたしますとともに、健全な青少年の育成と明るい社会の実現のために、今後とも本会の事業に温かいご支援を賜りますようお願いを申し上げまして、式辞といたします。

令和5年1月25日

富山県をよくする会

会長 金岡克己

(公益社団法人 富山県教育会 会長)

受賞された皆さんへ

「富山県をよくする会」の表彰を受けられた皆さん、受賞おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない状況が続いていますが、皆さんは、その瑞々しい感性で、学校や地域の中で今の自分たちにできることは何か、よりよい学校生活とは何か、中学生としてのよりよい在り方・生き方とは何かを、自らに問いかけ、生徒会活動やボランティア活動などにおいて特色ある活動に継続的に取り組み、成果を上げられました。

困難が続く中、創意工夫され、仲間と共に、学校や地域の一員として、苦勞をいとわず努力されたことは、大変すばらしいことです。皆さんの実践は、多くの人に感動を与え、思いやりの輪、勇気の輪となって広がり、明るく住みよい、新たな社会の実現に寄与するものと考えます。

受賞された個人の部19名、団体の部19校の皆さんには、今回の受賞を契機に、今後さらに活躍されることを期待しております。加えて、皆さんの受賞を喜んでおられる、ご家族や学校の先生方、一緒に活動した仲間、また、地域の方々への感謝の気持ちも忘れないでください。

これから皆さんが、将来の夢に向かって進んでいく中で、多くの人と関わりながら、ますます成長され、やがては立派な社会人として、この富山県を、さらには広く社会全体を支え、未来を切り拓いてくださいますことを期待しております。

結びに、金岡会長をはじめ「富山県をよくする会」の皆様方には、長きにわたり、中学生にこのような機会を与えてくださっておりますことに、深く感謝申し上げます。あわせて、共催・協賛をいただいております団体、報道機関、企業の皆様方に、心より感謝申し上げまして、お祝いのことばといたします。

令和5年1月25日

富山県教育委員会

教育長 荻布 佳子

第七十二回 令和四年度富山県をよくする会表彰式祝辞

と き…令和五年一月二十五日（水）
ところ…高志会館 嘉月の間

本日の「富山県をよくする会」の表彰式にあたりまして、一言お祝いを述べさせていただきます。

ただいま表彰を受けられました個人十九人、団体十九校の皆さん、誠におめでとございます。心からお祝いを申し上げます。

皆さんが中学校に入学した令和二年四月は、コロナ禍のために日本全国の学校が休校になり入学式もままならない時期でした。その後、変異株が次々と発生するなど学校生活に大きな影響を与えました。

皆さんは、そんなコロナ禍の中でも、よりよい学校生活を模索し、新しい取組に挑戦してきました。オンライン授業で積極的に学習に参加したり、運動会や文化祭で運営を工夫したりと、先生方や保護者の皆さんと一緒に工夫しながら、安心安全な最善な方法を検討し、今できる範囲で充実した学校生活を切り開いてきました。

皆さんの未来には夢や希望にあふれています。しかし、いつも順風満帆とは限りません。悩んだり困難な状況になったときに、コロナ禍でみんな協力して頑張って達成したことを思い出して、自身に誇りと自信をもって対応してください。その時に身につけた多くの能力は皆さんのこれからの未来を切り開く力強い力になっていくと思います。

コロナ禍の中たくましく頑張った皆さんが、これから広く社会そして世界に目を向け、様々な人や文化、技術等と関わり、多くのことを吸収し、より自分自身を高め、新しい希望にあふれる時代を築き上げていくことを期待しています。

結びになりましたが、この表彰を永きにわたって続けてこられました「富山県をよくする会」の金岡会長様をはじめ、関係の皆様は深く敬意を表しますとともに今後のますますのご発展をご祈念申し上げます。

本日は誠におめでとございました。

令和五年一月二十五日

公益社団法人富山県善意銀行

理事長 河合 隆